

# ものづくりの仕事って？

## 東部中2年生体験的に学ぶ

酒田市飛鳥の東部中学校  
(舟山邦彦校長、生徒22  
5人)で30日、県職業能力  
開発協会で行う「若者技能  
者人材育成支援事業」を活  
用した「ものづくり体験講  
座」が開かれた。

体験講座は、板金、大工、  
塗装、篆刻、和菓子のグル  
ープに分かれ、各マイスタ  
ーに指導を受けながら同校  
の2年生がプロの仕事を体  
験し、仕事に関する考えを  
養った。

このうち塗装のグルー  
プは上山市のゆうぎ総業統括

部長の渡邊隆典さんの指導  
で「壁掛けフックプレート」  
をスプレー缶で塗装した。  
体験に先立ち座学が行われ、  
渡邊さんは「働くことは  
人に喜んでもらうこと。人



渡邊さん(右)から塗装の指導を受ける今井さん

に自分の価値を認めてもら  
うこと。夢をかなえること。  
それは努力の差でいろいろ  
変わる」と語り、「ありが  
とうの言える大人になって  
ほしい」とアドバイスした。  
メイクアップアーティスト  
を目指す今井逢夢さん  
(13)は「塗装の仕事は難し  
く、吹き付け以外にもさま  
ざまな工程があることを知  
った。こんなに大変だとは  
思わなかった」と「仕事」  
としてのものづくりの難し  
さを実感していた。

例年、同校では校外で職  
場体験学習を行っていたが  
今年度は新型コロナウイルス  
感染症の拡大防止措置の  
ため、企業を訪問しての体  
験を中止し県職業能力開発

協会の協力で校内で体験講  
座が行われた。